

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(夜間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	システム情報処理実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	本館PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では、学生がコンピュータの基本操作に習熟することはもちろん、Officeソフトの利用だけにとどまらず、現代社会において必須となるデータ分析やAI技術の基礎を学ぶことを重視します。データの活用方法を学び、実践を通じて在学中および卒業後の情報処理スキル向上を図ります。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(20%)、平常点(10%)、課題・試験点(70%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「コンピュータキャリアトレーニング」※イーラーニングコンテンツ 対面授業、オンライン(ライブ)、オンデマンドの3つの授業形態(ハイフレックス型授業)で、テキストや動画を見ながら学生が独学できるようデザインされた教材です。講義は基礎分野と応用分野に分類されています。						
《授業外における学習方法》						
自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	講座を受講する意義を理解し、IT・DXリテラシーを知り、情報を正しく活用できる		CCT入門 IT・DXリテラシー	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	CCT講座を受講する意義、IT・DXリテラシーを学ぶ、IT・DXリテラシー理解度テストの実施			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	検索力を身につけ、問題を解決できる		CCT入門 検索力・生成AI	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	検索ツールの使い分け/画像検索/Web上の情報の信ぴょう性/生成AIについて/滋慶学園ガイドラインに沿ったAI活用			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	文書作成の基本的な操作ができる		Wordダイジェスト	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	文書作成の基本的な流れ/ページ設定/文字の書式設定/図形・画像などの挿入/表の作成/ページ罫線			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	スライド作成の基本的な操作ができる		PowerPointダイジェスト	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの作成手順/テーマとバリエーション/スライド/ブレースホルダー/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/ワードアート/画面切り替え効果の設定/アニメーション効果/ノートの作成/スライドショー			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療機器紹介スライドを作成できる		PowerPoint医療機器紹介作成	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	AIを活用し、作成/リハーサルの実施			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 企業や施設が求める表計算ソフトの基本操作ができる	Excel基礎1 基本操作	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 オートフィル/数式の作成/SUM関数/グラフ作成/印刷		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 関数を駆使した資料を作成できる	Excel基礎2 数式と関数基礎	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 割合を求める/相対参照と絶対参照/AVERAGE関数/COUNTIF関数/シートの操作		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 グラフを駆使した資料を作成できる	Excel基礎3 グラフ基礎	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 目的に応じたグラフ作成/グラフのレイアウト/行や列の挿入/グラフの編集		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 データベース機能を理解し活用できる	Excel応用A データベース	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 データベースとは/データを並べ替える/フィルター/ウィンドウ枠の固定/大きな表を効率よく印刷する		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 データを読み解くための基本的な知識を身につけて、適正かつ有効に活用できる	データリテラシー	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 平均/中央値/最頻値/外れ値/欠損値/異常値/データの分類/相関/因果関係/疑似相関/不適切なグラフ表現		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 身近なAIを知り、適正かつ有効に活用できる	AIリテラシー	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 社会でのAI活用事例/AIでできること・できないこと/画像認識体験/AIの欠点や問題点/人とAIとの協働		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 AIブームの背景を知り、実際に体験を通して理解することができる	AI機械学習	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 AIブームの歴史/ディープラーニング/教師あり学習・教師なし学習/予測・分類・クラスティング/機械学習体験		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 患者がわかる取扱説明書を作成できる1	AI活用1	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 AIを使って、医療機器のわかりやすい取扱説明スライドの作成1		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 患者がわかる取扱説明書を作成できる2	AI活用2	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 AIを使って、医療機器のわかりやすい取扱説明スライドの作成2		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 患者がわかる取扱説明書が発表できる	AI活用 発表	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定 発表/評価		